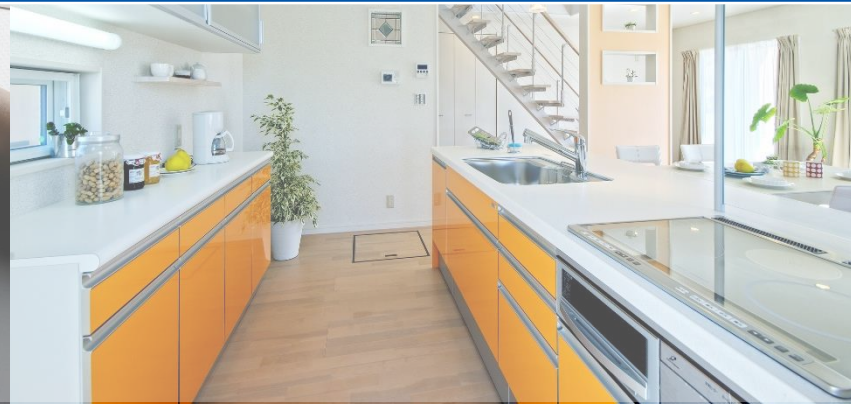




Sobagni

2022年3月期 第2四半期
決算概要説明
2021年11月17日

共和レザー株式会社
証券コード3553



■ 2022年3月期第2四半期 決算概要	03
■ 2022年3月期 業績予想	07
■ 将来の持続的成長に向けて	10

決算概要 (1)連結決算の概要

(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		増減	
	第2四半期		第2四半期		第2四半期	
	実績		実績			
売上高	16,228	100%	22,793	100%	+ 6,564	40.5%
営業利益	▲117	▲0.7%	758	3.3%	+ 875	—
経常利益	▲11	▲0.1%	868	3.8%	+ 879	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	76	0.5%	624	2.7%	+ 548	720.9%
1株当たり四半期純利益	3円10銭		25円49銭			
1株当たり配当金	12円00銭		14円00銭			

【▲は損失】

2022年3月期第2四半期

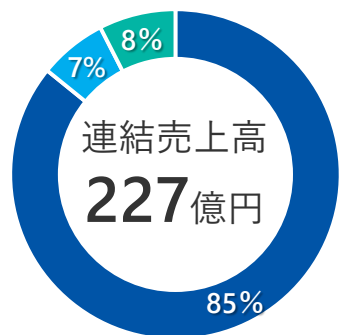
用途別売上高

ファッション・生活資材用

17億円

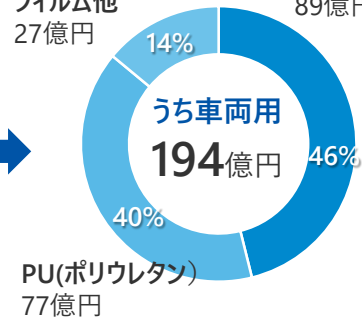
住宅・住設用

15億円



TPO(オレフィン)フィルム他
27億円

PVC(塩化ビニル)
89億円



車両用商品の主な用途

サンバイザー：PVCシート

ステアリングホイール：PU合成皮革

インストルメントパネル
：TPOシート・TPO複合材
・加飾フィルム

シフトブーツ・アシストグリップ
：PU合成皮革

ドアトリム：TPO複合材・PVC複合材

ドアオーナメント：PVC合成皮革・PU合成皮革

ルーフ（外装）：加飾フィルム

トノカバー：PVC合成皮革

ラゲッジカバー
：PVC合成皮革

座席：PVC合成皮革・PU合成皮革

シートバックボード：TPO複合材・PVC複合材

2021年3月期第2四半期

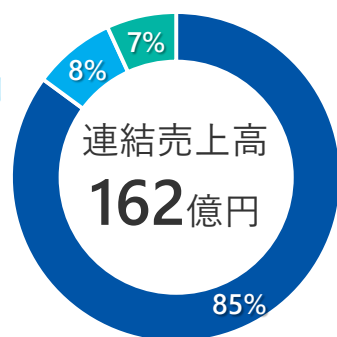
用途別売上高

ファッション・生活資材用

11億円

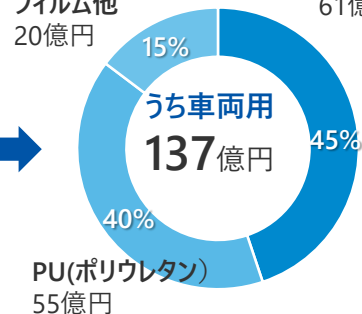
住宅・住設用

13億円



TPO(オレフィン)フィルム他
20億円

PVC(塩化ビニル)
61億円



住宅・住設用



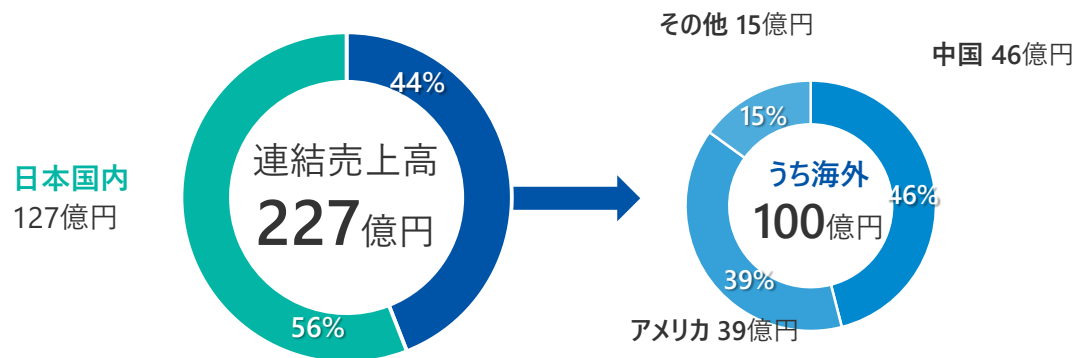
ファッション・生活資材用



決算概要 (2) 連結売上高

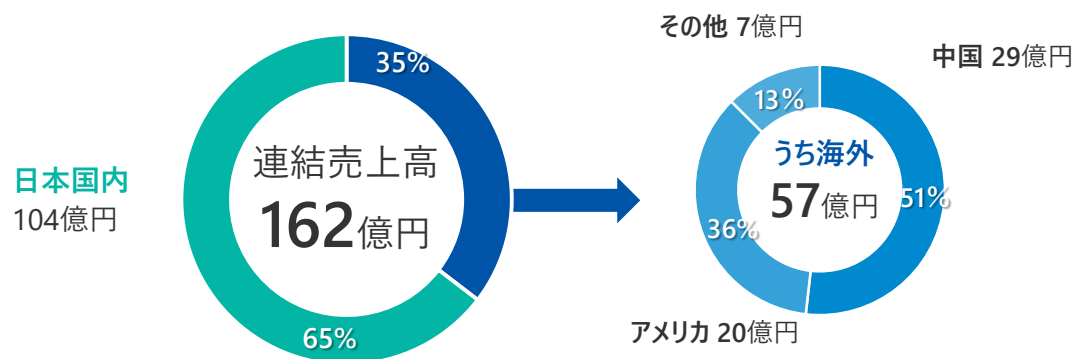
2022年3月期第2四半期

海外売上高

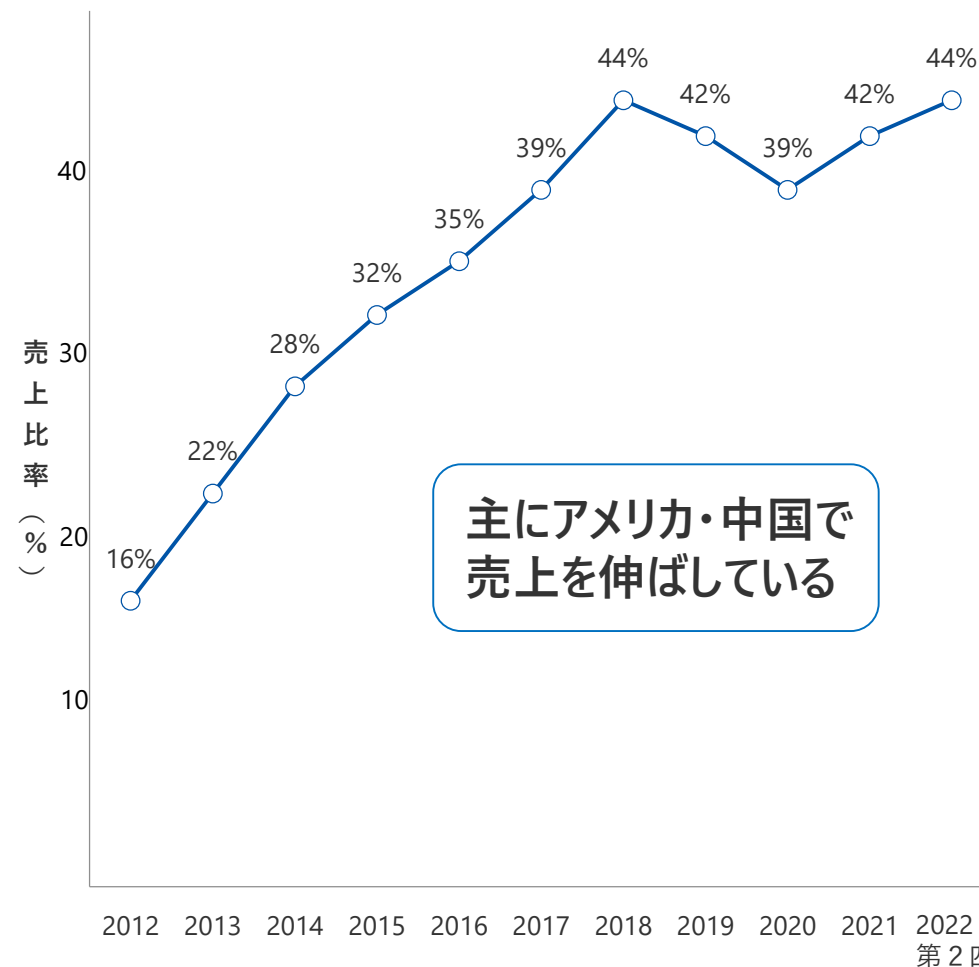


2021年3月期第2四半期

海外売上高

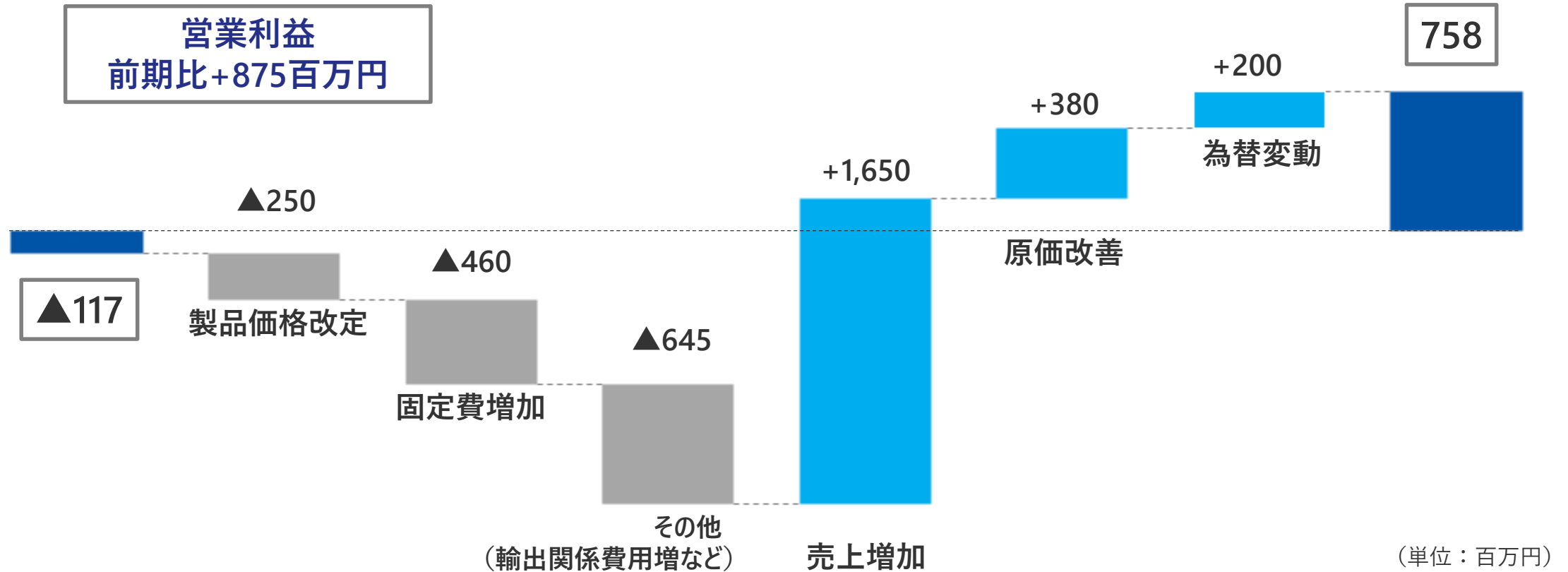


海外売上比率の推移



決算概要 (3) 営業利益増減要因 (前期比)

- 当社の主要顧客である自動車メーカーからの受注回復などにより売上高が増加
- 増産に伴う固定費の増加や原材料・燃料の値上がりなどはあるが、売上の増加影響が大きく利益も増加



2021年3月期2Q

2022年3月期2Q

業績予想 (1)連結業績予想

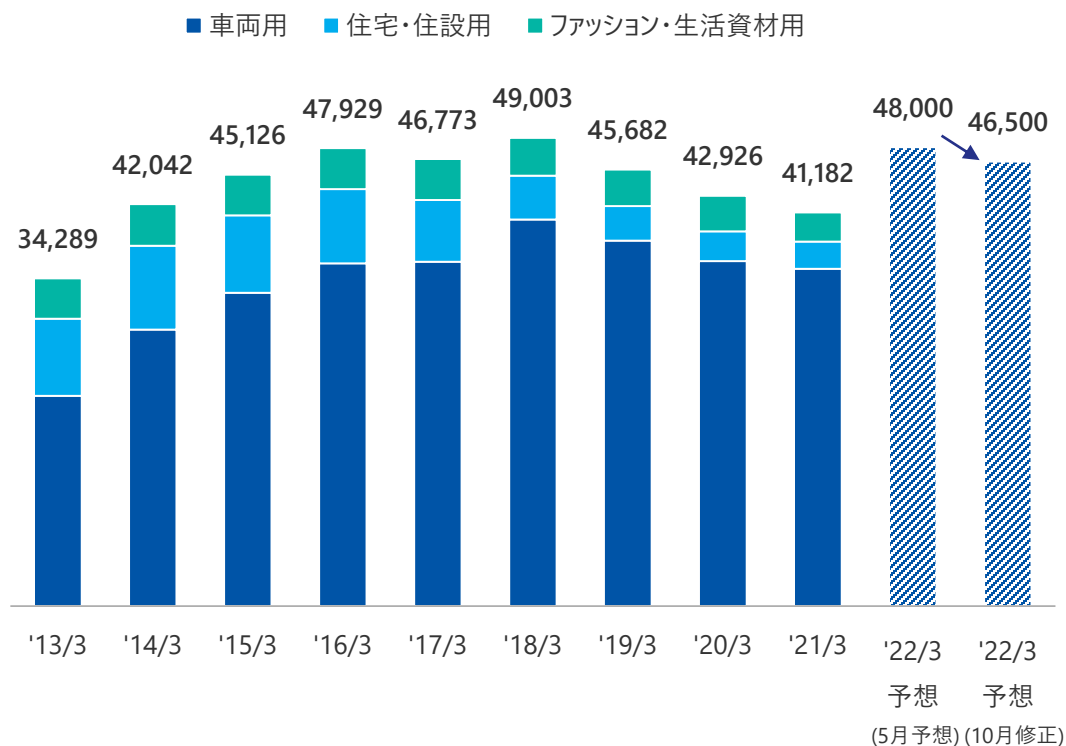
(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期		増減	
	通期		通期		通期	
	実績		予想			
売上高	41,182	100%	46,500	100%	+ 5,317	12.9%
営業利益	1,571	3.8%	1,300	2.8%	▲271	▲17.3%
経常利益	1,907	4.6%	1,500	3.2%	▲407	▲21.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,442	3.5%	1,100	2.4%	▲342	▲23.7%
1株当たり当期純利益	58円86銭		44円90銭			
1株当たり配当金	26円00銭		28円00銭			

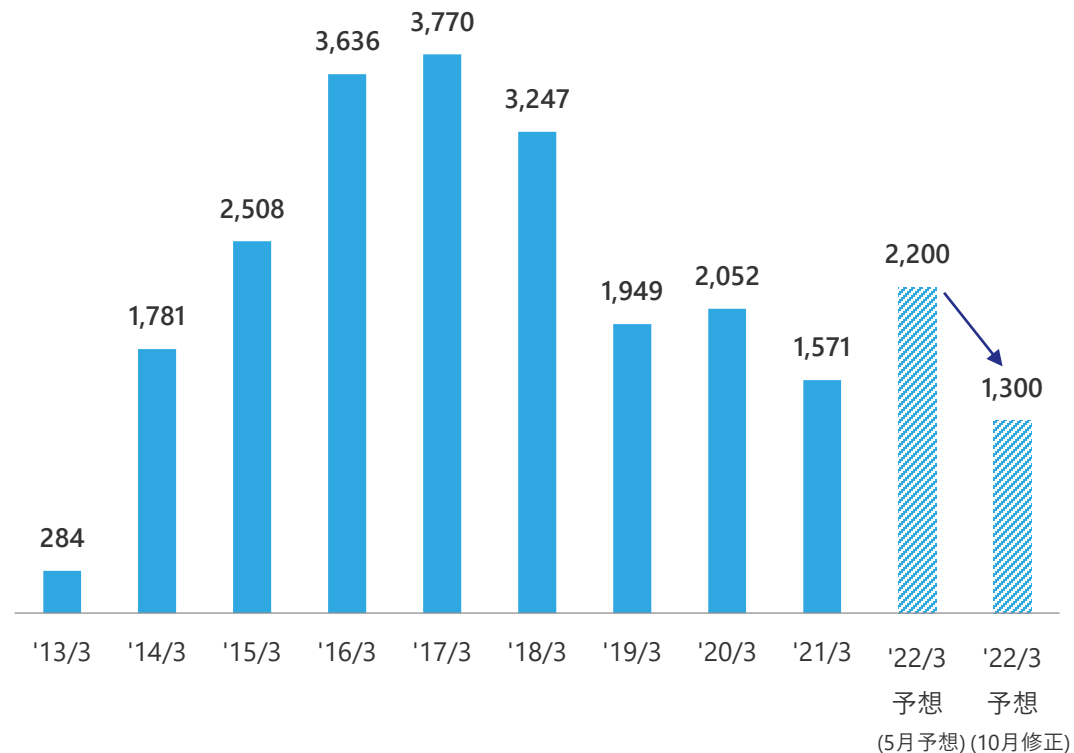
業績予想 (2) 連結業績の推移

- 当初の業績予想は主要顧客である自動車メーカーからの受注回復を織り込んでいたが、世界的な半導体不足や新型コロナウイルス感染症による部品供給不足の影響を受けた主要顧客の生産調整により受注が減少する見込みとなった
 加えて主に輸出に係る物流コストの高騰が長期化する見込みとなっていることで、売上高および利益の予想を修正した

連結売上高 (百万円)

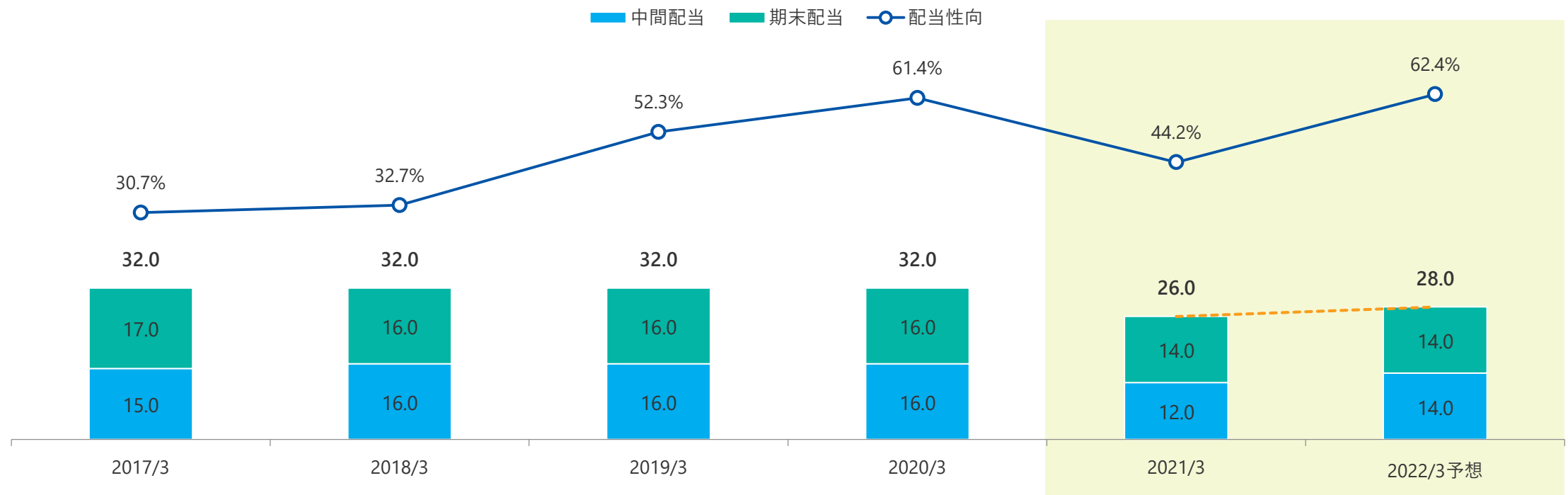


連結営業利益 (百万円)



- 第2四半期末の配当金を1株につき14円00銭とし、期末配当を14円00銭、年間で28円00銭と予想

1株当たり配当金 (円)





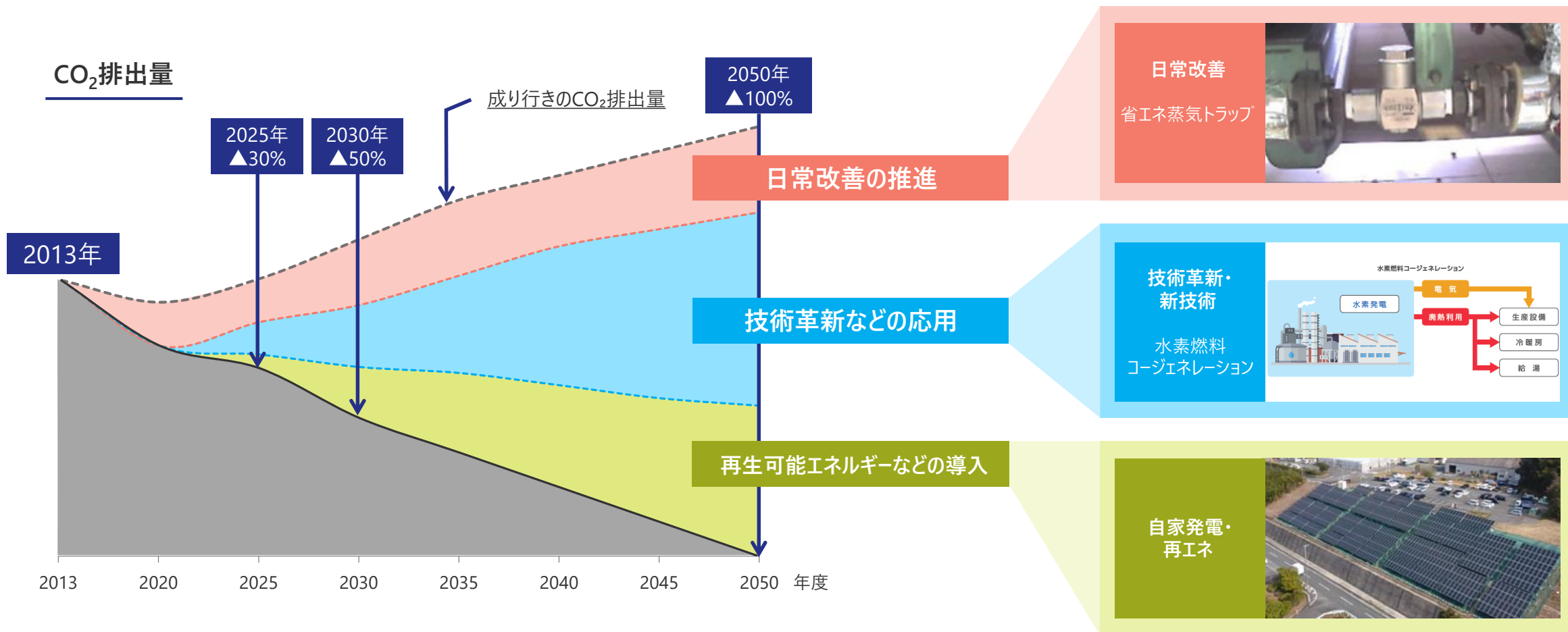
温室効果ガス (CO₂) 排出削減量 目標値

共和レザーの CO₂排出量 2050年 ゼロにチャレンジ (基準 : 2013年度)

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

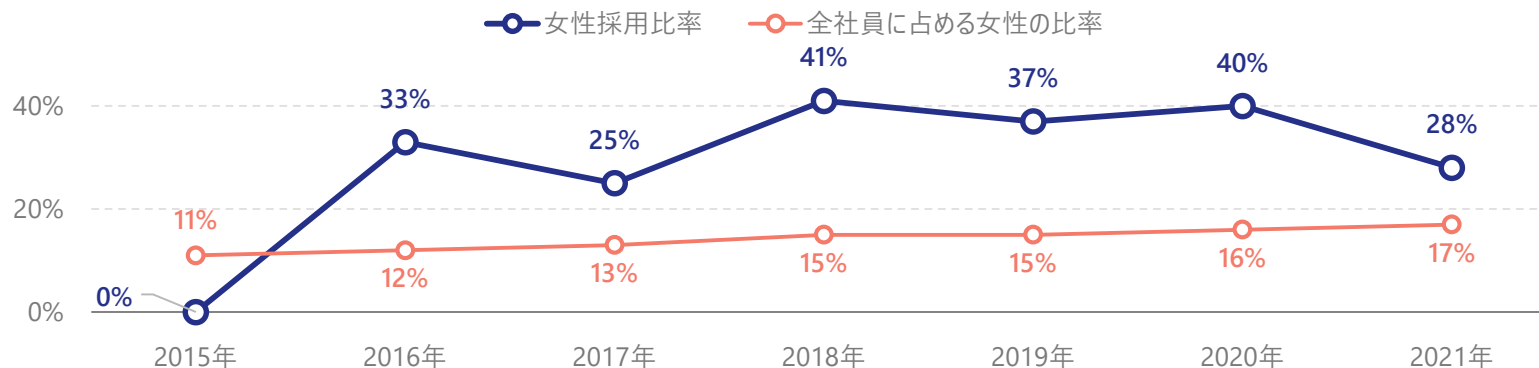
12 つくる責任
つかう責任

13 気候変動に
具体的な対策を



女性やシニアが活躍できる環境の整備

- 女性採用比率20%以上を目標



今後、全社員に占める女性（現17%）・管理職に占める女性(現3%)の比率を共に向上させていく

3 すべての人に健康と福祉を

5 ジェンダー平等を実現しよう

8 働きがいも経済成長も

きれいで清潔な水回り



(1) 製造部門の環境整備

- 作業環境改善による製造部門の女性職域拡大
 - 重筋作業の改善
 - 女性の体格に合った工程づくり
 - きれいで清潔な水回りを新設

(2) 社内制度拡充

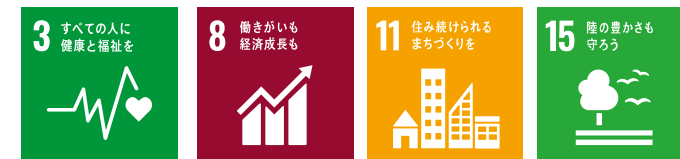
- 子育て支援制度の拡充
 - 子育て支援手当、特別フレックス制度
 - 男性の育児休暇取得促進、不妊治療費用半額補助
- シニア人材の人事制度見直し
 - 賃金体系制度見直し、雇用延長、ポスト新設

地域社会との共生をしながら環境美化などに貢献

- ・ 感染対策をした上での清掃ボランティア参加



- ・ 障がい者雇用促進セミナーの開催



社員のための健康経営にも取り組み

- ・ 2021年3月健康経営優良法人認定取得
(2020年より継続)



- ・ 「共和レザー健康宣言」
- ・ 特定保健指導、扶養家族の健康診断費用補助、勤務間インターバル制度(試行)
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応
 - ・ 連休時に社員安否確認メールによる体調確認
 - ・ 飛沫防止パネル、CO₂センサー、空間除菌装置の設置
 - ・ 特別貸付金(無利息)、学資ローン拡大
 - ・ テレワーク推進

快適空間を化学する



【お問合せ先】

共和レザー株式会社

総務人事部

TEL 053-425-2121(代表)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。